



せんしょう苑 望洋荘 便り

第134号
平成27年
1月発行

謹んで新年のお慶びを申し上げます

平成二十七年 元旦

変貌する望洋荘からの眺め

社会福祉法人りんさく福祉会

理事長 須田 晃



大学での小生の後輩である佐藤勝子先生が、学生時代に我が望洋荘から見下ろせる豊間海岸を訪れて、次のような詩を詠んでいました。

日ざしは雲間から温かく 痛いような潮風にも 広大な海原は清々しく
白く笑う波頭のきらめきは わたし達を無心にさせる

この波に、砂に、霧に かすかな光が揺れて 砂のぬくもりは快く
帰りを急ぐ心も この上なく澄んで静かだ

平成二十三年三月十一日に起きた東日本大震災の大津波は、この豊間の海岸を無残にも通り抜けて大きな被害をもたらした。かつて彼女が訪れた豊間海岸の松林は国立いわき病院の病棟の前の一部が残るだけとなっていました。鳴き砂で有名な砂浜は荒れて、今は浜茄子や浜昼顔の花は季節の訪れと共にほんの少し見られるだけである。津波にて岸壁や橋が破壊され、多くの家屋が流

失、人命も奪われました。災害からもうすぐ四年になんとしています。護岸工事、港の再建や、家屋再建、更には今後の津波対策としての高台住宅移転の宅地造成も進行しています。望洋荘の入りの右斜面に沿って並ぶ小高い山もその例にもれず、工事が始まっています。それによって、山に囲まれて見え隠れしながら見降ろしていた豊間の海岸は、現在、塩屋崎灯台のふもとから二見ヶ浦の裾まで一望できる素晴らしい風景となりました。眺望は広がりしましたが、以前の白砂青松の趣きを取り戻すには長い時間がかかる事でしょう。どうか一日も早く、地元の復興が多くの方々の支援により進展するよう願っているのは小生だけではないでしょう。彼女が詠んだ「豊間にて」の詩のごとく穏やかな街並み、浜辺の復旧が早く訪れる事を願って新春のご挨拶とします。

平成26年12月31日 現在

望洋荘入居者動向表

現在までの入所者数	総 数	退 所 者	(死 亡)	(入院・移転)	入 居 中				
入 所 者 数	292	217	(160)	(57)	75				
性 別	男 性	女 性	合 計						
入 所 者 数	62	230	292						
入所前の生活形態	家 庭	介護施設	医療機関	合 計					
入 所 者 数	117	46	129	292					
入 所 時 の 年 齢	70歳未満	70～75	76～79	80～85	86～89	90～95	96～99	100歳以上	合計
入 所 者 数	6	13	34	87	60	76	16	0	292
(最高齢者99歳・最年少者61歳 平均88.6歳)									
現在入所者の年齢	70歳未満	70～75	76～79	80～85	86～89	90～95	96～99	100歳以上	合計
入 所 者 数	1	2	6	16	15	21	14	0	75

せんしょう苑入居者動向表

現在までの入所者数	総 数	退 所 者	(死 亡)	(入院・移転)	入 居 中				
入 所 者 数	46	17	(16)	(1)	29				
性 別	男 性	女 性	合 計						
入 所 者 数	4	42	46						
入所前の生活形態	家 庭	介護施設	医療機関	合 計					
入 所 者 数	10	15	21	46					
入 所 時 の 年 齢	70歳未満	70～75	76～79	80～85	86～89	90～95	96～99	100歳以上	合計
入 所 者 数	1	1	2	9	18	11	4	0	46
(最高齢者98歳・最年少者55歳 平均87.3歳)									
現在入所者の年齢	70歳未満	70～75	76～79	80～85	86～89	90～95	96～99	100歳以上	合計
入 所 者 数	1	0	3	3	10	7	5	0	29
(最高齢者99歳・最年少者56歳 平均86.3歳)									

介護老人福祉施設 望洋荘

新年・初顔合わせ

一月一日(木)お正月初顔合わせを行いました。例年は塩屋岬広場(二階多目的ホール)に全員集まって行っていました。今年インフルエンザの流行もあって、各ユニットの中での顔合わせとなりました。その為、少し物足りなさそうな表情をされる方もおられました。館内放送でお正月の歌が流れると、合わせて元氣よく歌われておりました。

歌が終わるとコップに注がれた甘酒を手に取って皆で乾杯しました。「いやうめえ」「体があつたまる」と顔をほころばせていらっしゃいました。

その後は福笑いなどのお正月の遊びに興じられました。目隠しをした状態で器用に目・鼻・口を並べられていましたが、目隠しを取ると「ああ、変な顔になっちゃった」と大笑いされていました。

今年もまた一年間、入居者の皆様方と共に楽しく、仲良く過ごして行きたいと思います。



成人式

一月十二日(月)は成人の日でした。成人式に出席した介護職員の根本芹香さんとそのご友人が、振袖姿を披露してくれました。新成人の晴れ姿をご覧になられ、入居者の皆様は「いやうきれいだ」と褒めてくださりました。記念に一緒に写真を撮ってほしいとお願いすると、快く引き受けてくださり、カメラに向けて笑顔でピースサインをとってくれました。「美人のお姉ちゃんと一緒に写れて、うれしいよ」と冗談交じりに言われていました。

昔日を懐かしむような表情もみられ、「私たちの若い頃は、戦争で、あんな立派な振袖は着られなかった」「私たちも、綺麗な振袖を着たかったなあ」と、少しだけうらやましうにされておられました。



新年初顔合わせ(元旦)

一月一日(木)みまや広場にて「新年顔合わせ」を行いました。

今年は年女である熊谷多勢様に乾杯の音頭をとっていただき、お神酒と甘酒で乾杯しました。

普段はお酒を呑む機会はありませんが、お正月だからとお酒を呑まれる方もおり、とてもうれしそうな表情をされておりました。その後、「一月一日」「お正月」の合唱と門松の前での記念撮影を行いました。

《新年会》みまや西ユニット

一月十一日(日)西ユニットにて「新年会」を行いました。

醤油味、味噌味と二種類のラーメン鍋と、餃子を作り、入居者様方に食べて頂きました。

皆様は普段あまり食べる機会のないラーメンに感激された様子で、熱々のラーメンを箸で絡めとり、ふーと息で冷ましながらか、おいしそうに食べられておりました。

「体があつたまるよ」「いやゝあつたかくておいしいね」との声が聞かれました。

食事が終わった後も、ユニットからは皆様の談笑する声が聞かれており、終始賑やかな新年会を行うことができました。

《新年会》みまや南ユニット

一月十一日(日)南ユニットにて「新年会」を行いました。

海老、蟹、帆立、魚のつみれ等の魚介がふんだんに入った海鮮鍋と、雲丹の炊き込みご飯を作り、テーブルを囲んで談笑しつつ食べて頂きました。

海鮮鍋をご覧になった入居者様は、「あらゝ、なんて立派な鍋なんでしょう」とびつくりしつつも、新鮮な海老や蟹をおいしそうに頬張る姿がみられました。

少し作りすぎたかとも思われましたが、入居者の皆様は見事に鍋を完食され、「とつてもおいしかったよ、ありがとうね」とのお言葉をいただきました。



新年を迎えて 『今年の抱負』

今年の目標

—喜んで働く—

地域密着型介護老人福祉施設 せんしゅう苑

施設長 遠藤 宏之

介護老人福祉施設 望 洋 荘

施設長 須田美保子

新年 あけまして

おめでとうございます。

仕事をしていて、やればやるだけ成果が出る人と、頑張っても結果が現われにくい人がいます。その違いは、働いている時の心の持ちかたに關係しているようです。働いている時の気持ちは、次のようなタイプに分けることができるかと思ひます。

- (一) 出来るだけ仕事をしたくなく、嫌々(いやいや)働いている。
- (二) 給料をもらうために我慢して働いている。
- (三) 仕事は好きでも嫌いでもなく、何も思ふことなく働いている。
- (四) 今の仕事が好きくて、喜んで積極的に働いている。
- (五) 自分はこの仕事をするために生まれてきた、と使命感に燃えて働いている。

努力しただけの成果が現われるタイプは、(三)～(五)の働きをする人で、特に(四)や(五)のタイプの人は、周囲が驚くような成果を上げることがあります。働いている時の心の様子は、仕事の出来栄えに反映します。業務の中には、楽しいものも、そうでないものもあるでしょう。私たちの介護福祉の仕事では嫌だなと思うことを、どれだけ喜びに変えられるか。如何にして、私たちと一緒に住む方々や家族

に喜んでもらえるか、その観点で働く事が、充実した毎日に繋がるのではと思ひています。

—喜んで働き喜びを賣いましょう—

【二月のお誕生日】

望 洋 荘

馬 目 芳 枝 様	二月 二日 (月) 勿来 ユニット	馬 目 芳 枝 様	二月 二日 (月) 勿来 ユニット
鈴木 一 男 様	二月 三日 (火) 薄磯 ユニット	鈴木 一 男 様	二月 三日 (火) 薄磯 ユニット
松 崎 ヨ ネ 様	二月 六日 (金) 四 倉 ユニット	松 崎 ヨ ネ 様	二月 六日 (金) 四 倉 ユニット
鈴木 木 ト ラ 様	二月 十日 (火) 四 倉 ユニット	鈴木 木 ト ラ 様	二月 十日 (火) 四 倉 ユニット
中 村 照 子 様	二月 十二日 (木) 薄磯 ユニット	中 村 照 子 様	二月 十二日 (木) 薄磯 ユニット
松 野 フ ク 様	二月 十五日 (日) 薄磯 ユニット	松 野 フ ク 様	二月 十五日 (日) 薄磯 ユニット
伊 藤 ム メ 様	二月 十五日 (日) 勿来 ユニット	伊 藤 ム メ 様	二月 十五日 (日) 勿来 ユニット
吉 田 コ ウ 様	二月 十八日 (水) 勿来 ユニット	吉 田 コ ウ 様	二月 十八日 (水) 勿来 ユニット
強 口 キ イ 子 様	二月 二十一日 (土) 四 倉 ユニット	強 口 キ イ 子 様	二月 二十一日 (土) 四 倉 ユニット
和 田 美 智 子 様	二月 二十五日 (水) 永 崎 ユニット	和 田 美 智 子 様	二月 二十五日 (水) 永 崎 ユニット
佐 藤 シ ゲ ノ 様	二月 二十五日 (水) 永 崎 ユニット	佐 藤 シ ゲ ノ 様	二月 二十五日 (水) 永 崎 ユニット

せんしゅう苑

鈴木 木 ト ク ヨ 様	二月 二五日 (水) 豊 間 ユニット	鈴木 木 ト ク ヨ 様	二月 二五日 (水) 豊 間 ユニット
渡 邊 禎 子 様	二月 二七日 (金) 勿来 ユニット	渡 邊 禎 子 様	二月 二七日 (金) 勿来 ユニット
熊 田 ミ ヤ 子 様	二月 十五日 (日) みまや西 ユニット	熊 田 ミ ヤ 子 様	二月 十五日 (日) みまや西 ユニット
遠 藤 ツ ネ 子 様	二月 十六日 (月) みまや西 ユニット	遠 藤 ツ ネ 子 様	二月 十六日 (月) みまや西 ユニット

【二月の行事予定】

望 洋 荘

二月 一日 (日) 午後二時三十分より
「節分豆まき」各ユニット

二月 三日 (日) 午後二時より

「鈴木一男様 百歳賀寿式」一階会議室

せんしゅう苑

二月 三日 (火) 午前九時三十分より

「節分豆まき」各ユニット

編集後記

『せんしゅう苑・望 洋 荘』便り
平成二十七年一月三十一日発行
発行所 いわき市平豊間字合磯三十九番地
社会福祉法人 りんさく福祉会
地域密着型介護老人福祉施設 せんしゅう苑

介護老人福祉施設

望 洋 荘

電話 (0246)38-6331
電話 (0246)55-7373